

2019年(平成31年)4月25日(木) NO 133号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆	商号	株式会社 ケイプロ	https://k-puro.co.jp
◆	屋号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆	本社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆	千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



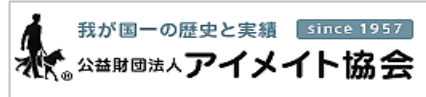
機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://kawaguchi-morning.jp/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	https://saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会	http://www.chibahojin.jp/
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【応援団体・企業】



今月の言葉



個人的な感情にとらわれると、物事の全体を見通した適切な見方や考え方はできなくなります。それは日常に起こりえることです。例えば誰かから不愉快なことを言われたら、相手を悪く思いしがちではないでしょうか。

しかし、もう少し広い見方で “体調でも悪かったのだろうか” “自分の受けとめ方に偏りはなかったか” 等、さまざまな視点から考えてみたいものです。

そうすることで自分自身の視野が広がり、人間関係を円満にしてい
くことができるでしょう。

今月の良い話

内発力

『プロフェッショナル100人の流儀』（弊社刊）という本がある。
各界一流のプロの珠玉のような言葉が紹介されている。
この百人に共通しているのは内発力の強さである。

.....

例えば、人間国宝の講談師、一龍齋貞水さんの言葉。
「教えてくれなきゃできないって言うてる人間には、
教えたってできない」

そして、こうつけ加える。

「僕はたまに“貞水さんはあまり後輩にものを教えませんね”って言われるけど、僕らは教えるんじゃなくて伝える役。伝えるということは、それを受け取ろう、自分の身に先人の技を刻み込もうとするから伝わっていく」



銀座の鮎屋「すきやばし次郎」の主人、小野二郎さんも言う。

「教えてもらったことは忘れる。自分が盗んだものは忘れない」

内発力のないところにいかなる成長もないことを二人の先達の言葉は教えている。

.....

最後に、侍ジャパンの監督を務めた小久保裕紀さんが、イチローについて忘れられない思い出があると『毎日新聞』に書いていた。

小久保さんはプロ二年目に本塁打王を獲得。

だが天狗になり、翌シーズンは散々。

一方イチローは三年連続の首位打者へ驀進中。

その年のオールスターゲーム、外野を二人でランニング中に彼に聞いた。



「モチベーションが下がったことないの？」

するとイチローは私の目を見つめながら

「小久保さんは数字を残すために野球やっているんですか？」

と言った。

「僕は心の中に磨き上げたい石がある。

それを野球を通じて輝かしたい」。

自分はなんと恥ずかしい質問をしたのかと、顔が赤くなった。彼の一言で

「野球を通じて人間力を磨く」

というキーワードを得た。

内発力で生きている人間の真骨頂をこのイチローの言葉に見る。

////////////////////////////////////

記事提供 致知出版社

今月の良い話 人間性も野球も日本一を目指して

私は、星稜中学校野球部に入部し、1年生の時から試合に出場していたにも拘らず、2年次に椎間板ヘルニアを患い、選手としての道を絶たれてしまいました。

高校で部活を続けることはできないと諦めていたものの、「レギュラーになることがすべてじゃない。山下先生に頼んで裏方として入れてもらったらどうか。お前の人生に必ず役立つ」という父親の言葉に背中を押されてお願いに何うと、快く受け入れて下さったのです。

山下先生は生徒の人間力を育むことを主眼に置いた指導法で、県外から優秀な選手を集めることなく、就任時全く無名だった星稜高校を僅か5年で甲子園初出場に導き、常連校へと押し上げた名将です。

「花よりも花を咲かせる土になれ」
という座右の銘の通り、決して威張らず謙虚で誠実に私たちと向き合って下さいます。



高校時代はマネージャーとして、大学の4年間は星稜高校のコーチとして携わり、2001年、24歳の時に校長先生や山下先生から声を掛けていただき、星稜中学校野球部監督に就任しました。

しかし、前監督を慕う選手や保護者が多く、突然やってきた素人同然の若造のことが気に入らなかったのでしょうか。「あいつの指導じゃ勝てない」「もう星稜もダメだな」と陰口を叩かれ、悶々としていました。

そのプレッシャーもあったのか、2年目には胃潰瘍で半年ほど入院したことがあります。これ以上は迷惑をかけられない、そう思い、退院後に辞表を持って学校に出向いた際、校長先生も山下先生も「私が必ず守るから最後までやり遂げ、田中辰治という人間を見てもらえ」と慈愛に満ちた言葉を掛けて下さったのです。

どこまでできるか分からないけれども、期待に応えるべく精一杯やってみよう。自らにそう誓い、次の日から毎朝5時半練習場へと足を運び、一人黙々とグラウンド整備や草取り、部屋の掃除、近隣のゴミ拾いを始めました。するとどうでしょう。その姿を見た生徒が一人、二人と手伝ってくれるようになり、近隣の方やそっぽを向いていた保護者の皆さんも協力者へと変わっていったのです。

試合で勝つためには技術はもちろん、集中力が不可欠だと思っています。その集中力を鍛えるには練習以外の時間が必要です。「真剣に授業を聴く」「自然とゴミを拾う」「お盆や正月などにはお墓参りに行って、ご先祖様に手を合わせる」「道具や物を大切に扱う」「率先して人のために尽くす」、そういった日頃の人間性が必ず野球に比例すると伝えていきます。僅差の勝負を決するのは、日常生活の中でどれだけ徳を積み、目に見えない大自然の力を味方につけるか。そのことを胸に、これからも人間力を磨いていきたいと思えます。

「野球という教科書を使って人生を勉強する」、恩師である山下智茂先生（星稜高校野球部名誉監督）から教わった言葉です



田中 辰治（星稜中学校野球部監督） 記事提供 致知出版社

事件ファイル NO133

新札詐欺発生の恐れを警戒



財務省は9日、新しい日本銀行券および五百円硬貨の発行を発表した。新しい日本銀行券一万円、五千円、千円が、主に偽造防止を目的として、2024年度上期をめどに新しく発行される。

新一万円券は、表が渋沢栄一、裏が東京駅（丸の内駅舎）。

新五千円券は表が津田梅子、裏がフジ（藤）。

新千円券は表が北里柴三郎、裏が富嶽三十六景（神奈川冲浪裏）。

新たな偽造防止対策として、高精細なすき入れ模様（透かし）を導入するほか、最新技術で作られるホログラムの採用などを予定。また、記番号を現行の9桁から10桁へ変更する。財務省や日本銀行では、現行の日本銀行券及び五百円硬貨は、新しいものが発行されたあとも引き続き使うことができると発表。

「現行の日本銀行券が使えなくなる」などとうたう詐欺行為が発生する恐れがあるとして、注意を喚起している。新券切り替えに関する振り込め詐欺やフィッシングメール、スパムメールなどが出回る恐れがあるため、今後注意したいところだ。

プロ太の小話集

NO133

『バケツの底』

とても暑い日だった。男は近くの湖に飛び込みたくなった。
水着は持って来ていないが、周囲に人はいない。男は服を脱ぐと、水に入った。
冷たい水の中で泳ぐのはとても気持ちよい。
老婦人が二人、岸边をこちらにやってきた。
男は慌てて水から上がると、砂浜に落ちていたバケツをつかんだ。
バケツで体の前を隠すと、やれやれとため息をついた。
老婦人たちは近くまで来ると、男をジロジロと見た。
男はきまり悪く、その場から消えてしまいたかった。
老婦人のひとりが言った。

「ねえあなた、わたし、人の心を読むことができるのよ」

「まさか」 困惑した男が答えた。

「本当にぼくの考えていることが分かるんですか？」

「ええ」 と老婦人。

「あなた、持っていらっしゃるそのバケツに底があると思っているわ」



//////////
今月のK-PURO ニュースいかがでしたか？

令和の新元号を祈念して5月1日からホームページを8年ぶりに全面リニューアルしました。お客様である眼科女医の白山真理子先生にも多大なご協力をいただき、独立してから14年間の自分なりの方針をまとめ上げ、また様々なお客様の協力も得てとても満足のいく仕上がりになりました。セキュリティグレードを上げるため「http」から「https」になり、今まで使用していた「www」は使用していません。（HP先行稼働中）

友人の(株)DKSG 菅沼君が真心を込めて制作してくれたので良かったらご覧下さい。

注：プロ太とは、写真のK-PURO番犬です（体長10メートル・体重1トン・無敵無敗）